



天体観測ドーム 今月のOPEN日



2/

4日(土)・5日(日)・10日(金)～12日(日)・18日(土)・19日(日)・
22日(水)・23日(木)・25日(土)・26日(日)

日没から午後9時30分まで(晴天時のみ)

星空通信

2023年2月号



☆用語解説☆

合ごう…地球に最も接近する時を衝、反対に最も遠い時を合と言う。

今月の惑星情報

水星

日の出前の南東の低空に見えます。上旬は比較的見つけやすい位置にあります、徐々に高度が下がり観察しにくくなります。

金星

日の入り後の南西から西の低空に位置します。明るさは-3.9等。

火星

おうし座と東に移動しています。宵の頃天空近くに見え、明るさは-0.3等～-0.4等と暗くなっていきます。

木星

うお座とくじら座の境界付近を東に移動しています。宵の南西から西の空に見え、明るさは-2.2等～-2.1等。

土星

月初はやぎ座を東に移動し、中旬にはみずがめ座に移ります。17日に合となるため見かけの位置が太陽に近く観察は難しいでしょう。

一度にドーム内へ入れる人数を5名までとさせていただきます。
感染対策チェック表の記入と手指の消毒にご協力をお願いいたします。



オリオン大星雲



オリオン座にある大きく明るい星雲。
三つ星の南に南北に並び小三つ星の中央に4等星に相当する明るさで輝いており、肉眼でも確認できます。全体的に広がったガスが中心にある高温の星から紫外線を受け輝いています。このようにして輝く星雲を散光星雲と呼びガス状星雲、発光星雲とも呼びます。

